

これが埼玉県の実行計画だ!!



「暮らし」「まちづくり」「産業」
3つの視点で7つの重点政策



めざせ排出量 25%削減 (2005年比)

⑤深夜営業短縮やレジ袋有料化 などライフスタイル見直し

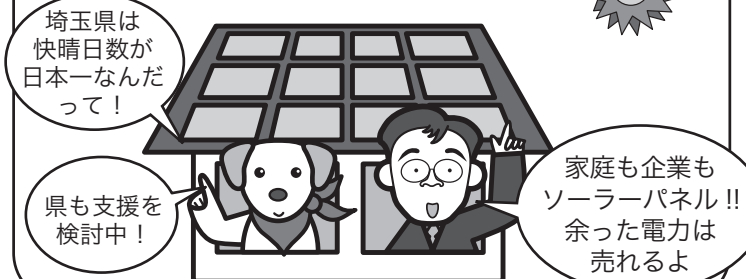


①排出量取引制度の導入

県が大きな会社に二酸化炭素の排出削減目標を設定、
達成状況を公表→目標以上の達成分は市場で売れる
(達成できない企業が買う)

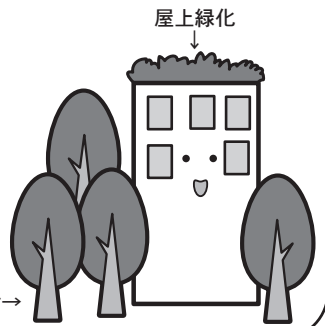


⑥太陽光発電の普及拡大

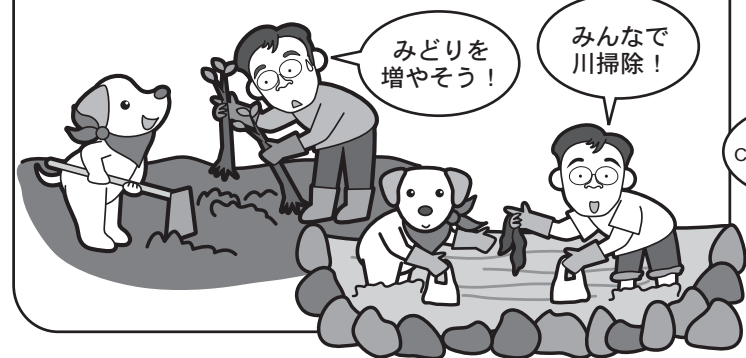


②建築物の環境性能向上

大規模なビルやマンションの新築・増築に、省エネ、太陽光発電、緑化などを配慮した計画を義務付け、県が評価・公表。優良物件には容積率を上乗せ。

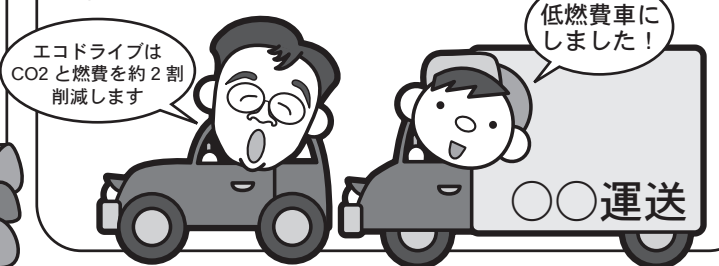


⑦みどりと川の再生

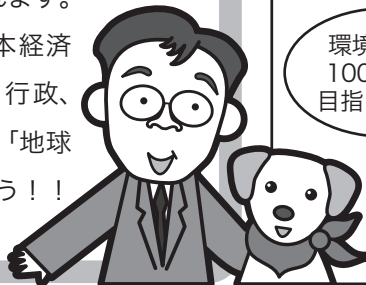


③エコドライブの普及促進

大規模運送業者には低燃費車導入等の計画を義務付け、
県は融資などで導入を支援。



2月定例県議会にはこの実行計画を踏
まえた「温暖化防止条例」も制定されます。
さらに、環境面での技術革新は日本経済
再興のカギとも言われています。行政、
事業者、県民の皆が力を合わせて、「地球
にやさしい埼玉県」を目指しましょう!!



④エコライフDAYの拡大、 省エネ家電の普及

環境家計簿
100万人を
目指します!

